



## ふれあい学級 閉講式

1月29日(火)、ハンドベル「クレエ」の皆さんをお迎えして、音楽講座「ハンドベルを楽しみましょう」を開催しました。柔らかいベルの調べに神聖な空気に包まれました。受講生6名が演奏指導を受け、「ジングルベル♪」をクレエの皆さんと演奏しました。



続いて閉講式を行い、今年度のふれあい学級を振り返り、皆勤賞・精勤賞の方々へ修了証書と記念の鉢植えが贈られました。来年も多くの受講生の皆さんと会えるのを楽しみにしています。

## もちつき大会

毎年恒例のもちつき大会を行いました。100キロのもち米を3時間かけてつきあげました。

小さいお子さんから小学生・おじいちゃん、おばあちゃんの知恵や手を借りて、おいしいお餅が出来上がりました。



## ☆☆☆☆ ちょっと暮らしの豆知識 ☆☆☆☆

### 暖房器具による低温やけどに注意!

カイロ、湯たんぽ、こたつ、電気毛布等で長時間同じ箇所を温め続けると、低温やけどになることを知っていますか。使用上の注意をよく読み、特に就寝時には、布団が暖まったら湯たんぽやあんかは布団から出す、寝るときカイロは使用しない、電気毛布等は高温で使用しないなどの注意が必要です。

低温やけどは水で冷やしても効果がありません。痛みや違和感がある場合は医療機関を受診しましょう。高齢になると身体機能の低下等により、重症化しやすいので注意しましょう。

米子市消費生活相談室 Tel 0859-35-6566



## 福米東小学校のコーナー



### 新年 あけましておめでとうございます

皆様おそろいでおだやかな新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

旧年中は、福米東小学校教育の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。福米東小の子どもたちがすくすくと成長していますのは、いろいろな面での皆様のお力添えがあったのことに感謝しております。

今年も、本校の教育目標「人間性豊かに 共に生きる子どもの育成」のもと、全教職員一丸となって、やさしく かしこく たくましく 共に伸びゆく 東っ子の育成をめざしていく所存でございます。

どうぞ、本年もよろしくお願いたします。

米子市立福米東小学校 校長 中尾 真

### 今年も大盛況 もちつき大会

12月3日(土)に公民館で行われたもちつき大会には、今年も大勢の子どもたちが参加させていただきました。当日は天候にも恵まれ、しっかりともちをつくことができました。



もちつきが始まると、今年もちつきをしたいという子どもが多く、長い列ができました。ただ、きねを持ってもどのようについていいかわからない子どもも多く、はじめはなかなかうまくつくことができません。しかし、地域の皆様が声かけや手助けをしてくださって、よい音を響かせながらつくことができました。もちをまるめる時は、みんな袖をまくってやる気十分。自分のところに早く早くともちの催促をしていました。地域の方や上級生にコツを教わって上手にもちをまるめ、ほんとうにうれしそうでした。

12月5日(月)には、1年、2年、あおぞら・ひまわり学級の子どもたちに、もちを1袋ずつプレゼントしていただきました。子どもたちは本当にうれしそうにもちの入った袋を手にしていました。なかには、ばんざいをして喜びを表す子どももいました。

公民館と地域の皆様に心より感謝いたします。



### 野菜名人さんと一緒に いも汁パーティー

年の秋より、野菜名人さんたちに教えていただきながら2年生は、大根、ほうれん草、かぶ、春菊を育ててきました。その野菜と秋に収穫したさつまいもを材料にして、12月2日(金)に、名人さんたちと一緒にいも汁を作りました。

子どもたちは、自分たちが育ててきた野菜を、うれしそうに洗ったり切ったりしながら、やる気いっぱいでもち汁作りを行いました。その後、子どもたちの手作りの飾りでいっぱいの各教室で行われたパーティーでは、子どもたちは名人さんたちに感謝の気持ちを伝えようと、さまざまな出し物を発表しました。教室の中は、名人さんと子どもたちの明るい笑顔でいっぱいになりました。



## 福米中学校のコーナー

### 心から安心して 誰もが楽しめる学校を みんなで築こう



福米中学校では、「心から安心して誰もが楽しめる学校をみんなでつくろう」の生徒会目標のもと、ネットの世界でも嫌な思いをする人がいないように「ネットのルール7カ条」を作りました。

ネットに関して班で話し合い、学級で出し合いながら、全校生徒の合意でできたのが「ネットのルール7カ条」です。このルールができて福米中学校ではネットに関するトラブルが8割以上減りました。しかし、どんな素晴らしいルールでも、人から与えられたルールでは守ることができません。そこで今年もまた、見直しを行いました。今年のルールも生徒全員の不安や思いをすべて吸い上げ、カバーしているルールになっているはずです。

このルールをやぶっても罰はありませんが、このルールをやぶったら誰かが嫌な思いをすることはみんなが分かっているはず。みんながこのルールを守れば、誰も嫌な思いをする人がいないということもみんなはわかっているはず。

今年もまた、新しい「ネットのルール7カ条」のカードを作成し、生徒一人一人に携帯してもらいます。保護者の皆様も一読していただき、一緒になって考えていきましょう。

## 小中合同児童・生徒交流会

12月8日、15日に、福米西小学校6年生と福米東小学校6年生を福米中学校に招き、中学校入学にあたっての不安や聞いてみたいことを中学生と話し合いました。また、学校内やネットで嫌な思いをしている人はいないか?もしいたら自分はどうするのか?ということについても十分な時間をとって話し合いました。

話し合いの場面では、小グループになってもらい、話し合いを行いました。小学生からは中学校へ入学するときの不安なことや質問が出てきて、それに対して中学生が丁寧に答えていました。その後は、「自分の周りに嫌な思いをしている人がいたらどうするのか?」について話し合いました。まとめの集会では副会長の浦川さんが中学校の自治の取り組みを紹介しました。「傍観者にならない」「Noと言える関係を築く」「正義をつらぬく」「広い視野をもつ」、この4本柱を意識して生活することが「だれも嫌な思いをする人がいない」ことにつながるということや、小学生にはこの後、自分たちの小学校をより良くするために、行動してほしいということが話されました。

この交流会を通して、「福米中学校区をより良くしていこう。」「自分たちが暮らしやすい地域を築いていこう。」とする思いが先輩から後輩へ繋がっていき取り組みになりました。

4月にはこの6年生たちが福米中学校に入学してきます。新入生を迎え、福米中学校の「自治の取り組み」がさらに発展していくものと確信しています。